

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年2月24日

事業所名 児童デイサービスすてっぷⅡ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	11			
	2	職員の配置数は適切である	11			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	11			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	11		毎朝の朝礼時、目標の確認と振り返りを行っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	11		意向について、素早く共有するなどスピーディーに改善に繋げている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	11			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	11			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	11		施設内外の研修に参加している。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	11			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	11			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	11		朝礼等で話し合っている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	11		固定化しないよう職員同士が工夫している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	11			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	11			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	11		朝礼時に行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	11			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	11			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	11			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	11				
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	11				
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	11				

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年2月24日

事業所名 児童デイサービスすてっぷⅡ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	22	11		医療的ケア児の受入れなし。	
	23	11			
	24	11			
	25	11			
	26	10	1	コロナ禍ということもあり難しい。	コロナ禍により機会は減っているが、状況に応じて対応できるよう計画し進めています。
	27	10	1	コロナ禍ということもあり難しい。	
	28	11		送迎時、保護者に伝え情報共有・共通理解をはかっている。	
	29	11			
保護者への説明責任等	30	11			
	31	11			
	32	11			
	33	11		朝礼等で共有できているので、聞いていないという事が起きにくいようにしている。	
	34	11		毎月、行事予定等を記載した会報を発行している。	
	35	11			
	36	11		分かりやすく工夫して話を心がけている。	
	37	10	1	コロナ禍で、地域住民との関わりは難しくなっている。	
非常時	38	11			
	39	11		毎月1回、非常災害に備えた訓練をしている。	
	40	11		施設内では月1回会議で行い、施設外研修にも参加している。	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和5年2月24日

事業所名 児童デイサービスすてっぷⅡ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
同等 の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	11			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	11			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	11		毎月1回会議時に行い、共有している。	